



書く文章において、皆さんのがこれから学ぶべきことは、「公的な文章」・「フォーマルな文章」・「ビジネスにおける文章（文書）」などである。

よく目にするのが、自分の進路を決める文章を書く場合に、いつも話している言葉そのままを書いたり、仲間同士のメールでのやりとりのような語彙をそのまま書いている文章である。見ず知らずの大人が読んでも、不快に思わない文章。または、誰が読んでも言いたいことが伝わる文章に話す言葉ではなく、「書き言葉」ではなく、「書き言葉」で書くべきである。

自分の創作作品や、日記などは個性を發揮して自由に書いてもいい（どのように受け取られるかは書いた人の責任になるので）のだが、公的な文章を独りよがりの文体で書くと逆効果になる。

書く文章において、皆さんのがこれから学ぶべきことは、「公的な文章」・「フォーマルな文章」・「ビジネスにおける文章（文書）」などである。

よく目にするのが、自分の進路を決める文章を書く場合に、いつも話している言葉そのままを書いたり、仲間同士のメールでのやりとりのような語彙をそのまま書いている文章である。見ず知らずの大人が読んでも、不快に思わない文章。または、誰が読んでも言いたいことが伝わる文章にするためには、「話し言葉」ではなく、「書き言葉」で書くべきである。

自分の創作作品や、日記などは個性を發揮して自由に書いてもいい（どのように受け取られるかは書いた人の責任になるので）のだが、公的な文章を独りよがりの文体で書くと逆効果になる。